仕事の窓 7
農林水産部

沖縄県産農林水産物・食品のポップアップストアを開催しました！

沖縄総合事務局では、観光客に県産農林水産物・食品の魅力を伝え、消費拡大につなげるため、県内観光地等での販売促進イベントや広報活動を行いました。

具体的には海洋博公園（本部町）とあやはし館（うるま市）でポップアップストアを開催するとともに、SNS、機内誌、観光情報雑誌等の活用、チラシの作成・配布などにより、広報活動を行いました。

ポップアップストアには2会場の計6日で、2,840人の来店客が訪れました。来店客からは「どこで販売していますか?」や「翌日、直売所に立ち寄ります。」などの声が上がりました。

また、レシートキャンペーンの実施により観光客の農産物直売所等における購買行動に関する調査・分析を行いました。本キャンペーンにおける参加総数は1,990件、実購買金額は合計786万1,021円となりました。品目ごとの結果ではマンゴーが売上首位となりました。応募件数では、直売所によっては黒糖が首位となる場合もありましたが、売上寄与はマンゴーが圧倒的でした（＊）。キャンペーンの認知としては、SNSが45・1％と最大で、デジタル媒体が応募の主導線となっていました。次いで直売所店頭23・0％、観光案内所等の配布チラシ18・8％と現地接点も一定の寄与を示しました。

本イベントやキャンペーン等の結果を踏まえ、引き続き県産農林水産物・食品の販売力強化に向けた取組を実施していきます。



レシートキャンペーンのチラシ


ポップアップイベントの様子

（＊）レシートキャンペーン
購入品目ベスト5

	品目	件数	売上(万円)
1	マンゴー	661	237.8
2	バナナ	413	39.9
3	黒糖	403	29.2
4	パイナップル	258	45.6
5	海ぶどう	121	15.0

※ 速報値となります。

▼お問合せ先
農林水産部　食料産業課
☎098-866-1673

仕事の窓 8
経済産業部

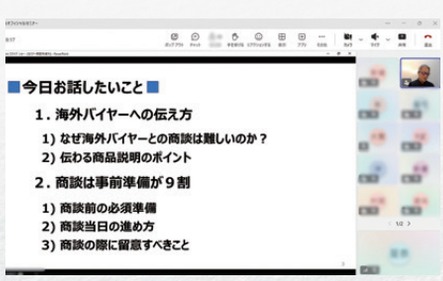
沖縄の魅力的な特産品を海の向こうへ！
～海外展開のセミナーを開催しました～

日本最大級の「食」の国際商談会「14th沖縄大交易会2026」が、11月26日・27日に開催されます。

各地からバイヤーが集うその舞台で、県産品の魅力等をしっかり伝えるためには、商談前の準備が重要、商談の成否は名刺交換の前から始まっています。そこで沖縄総合事務局では、7月29日に、海外市場へ販路拡大を目指す事業者等を対象に、海外商談成功のポイントを学ぶセミナーを開催しました。本セミナーは沖縄大交易会オフィシャルセミナーとなっています。

セミナーでは、Food Export & Safety Services代表の永田 功氏から、海外商談ならではの考え方や、商品の魅力を「相手に伝わる形」にするコツを、トップ・トレーディング（株）の望月 成展氏からは、オンライン商談の資料づくりや環境整備、信頼の築き方を紹介いただきました。その他、沖縄大交易会や、経済産業省・農林水産省の輸出促進施策の紹介を行いました。

当局では、これからも関係機関と連携し、県内事業者の海外展開を後押しします。



永田氏のオンライン登壇


会場にて、各種施策の紹介を行いました。

▼お問合せ先
経済産業部　商務通商課
☎098-866-1731